

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 福岡県
本事業の担当部局名 福祉労働部こども未来課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_4 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
個別事業名		未来の家庭を築く若者の育成・支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 平成27年度
総事業費(A)(円)		7,305,096		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 7,305,096
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		7,305,096					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	7,305,096	0	0	0	0	7,305,096
	対象経費支出予定額	7,305,096	0	0	0	0	7,305,096
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、出生数、合計特殊出生率、婚姻件数の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出を重点的に行うほか、若い世代に対してのライフプランセミナー等を実施する。 令和5年度に実施した「県民意識調査」によると、「一生結婚するつもりはない」との回答は約2割で、大半の独身者が結婚を希望している。 未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかけ、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、出会い・結婚応援をさらに拡充する必要がある。 <本個別事業の位置付け> 第2期「ふくおか子ども・子育て応援総合プラン」において、施策の柱として、「1 若者が結婚・子育てに希望を持つ社会づくりの推進」を掲げており、次代の親の育成、若者の就業支援と併せて、出会い・結婚応援を推進しているところである。本個別事業はその一環として、教育現場と連携した若い世代のライフプラン形成支援や、県内市町村や出会い応援団体と連携した結婚支援の取組みを展開していく。				
	番号	項目	内容				
	1	トータルライフプランセミナーの開催	大学等と連携(県は講師の調整や各大学等からのセミナー内容に関する意見聴取・企画提案等を担当、各大学等はセミナー会場の調整・提供や学生への広報等を担当)して、学生を対象に、「働くこと」、「結婚すること」、「産み育てること」を自分自身のこととして捉えさせ、人生をトータルに考えさせるセミナーを開催する。 セミナーの開催にあたっては、令和5年度に作成した「働くこと」「結婚すること」「産み育てること」の全てのテーマを網羅したリーフレットを活用し、これまで未実施の大学等においてライフプラン教育実施の意義・必要性の普及啓発をさらに推進し、将来のライフデザインを希望どおりに描ききっかけとしていく。 【セミナー概要】 ・対象 大学生、短大生、専門学校生等 ・回数 15回 ・定員 各回20名程度 ・内容 有識者による講話、大学生による少子化対策等に関する研究発表、グループワーク等 ※様々な手法や内容で開催することが可能であることを大学等に周知・提案し、要望に応じて動画等活用も提案していく。				

個別事業の内容

2

ステップアップセミナーの開催

出会い応援団体(商工会議所、商工会、JC、JA、株式会社等)と連携(県は講師の調整や各団体からのセミナー内容に関する意見聴取・企画提案等を担当、各団体はセミナー会場の調整・提供や住民・職員等への広報等を担当)して、独身者を対象に、異性との交流が苦手な者や出会いイベント参加に戸惑う独身者等をサポートするためのセミナーを開催し、イベントへの参加を更に促進し、イベントの成果向上につなげる。ただし、イベント未実施団体については、イベント開催のノウハウがないため、県がサポートを行い、団体における自発的なイベント開催につなげていく。

セミナーの開催にあたっては、県内各地域において開催回数に差異のないよう広く開催するため、複数市町村と連携した出会いイベントと併せてセミナーを開催するなどして展開していく。

【セミナー概要】

- ・対象 主に20代・30代の独身者
- ・回数 35回(対面式での開催:福岡12回、北九州3回、筑豊5回、筑後5回、オンラインでの開催10回(動画視聴での開催を含む)を想定)
- ・定員 各回20名(オンラインでの開催は10名)程度
- ・内容 有識者による講話、グループワーク、実践講座(コミュニケーションセミナー等)

※様々な手法や内容で開催することが可能であることを団体等に周知・提案し、団体等の要望に柔軟に対応していく。

【コーディネーター(両セミナー共通)の業務内容】

※委託により実施(委託料は積算内訳書のとおり)

- ・開催団体の募集・開拓・選定業務
- ・講師の選定・連絡調整業務
- ・日程・会場等の設定業務
- ・セミナー内容に係る大学等、学生、企業・団体、講師との調整業務
- ・広報、参加者の募集・取りまとめ業務(トータルライフプランセミナーは県内の大学等230箇所に広く開催案内を送付、ステップアップセミナーは参加者募集のチラシを作成し、市町村や企業・団体等の窓口で配架する。配付内訳 市町村:3,000部、県内の企業・団体:17,000部)
- ・当日の運営業務
- ・業務報告、会計報告

3

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

トータルライフプランセミナーでは、グループワーク型・体験型での開催において、授業時間の制約がある中、就職(仕事)から結婚・妊娠・出産、子育てまでのテーマを網羅することが難しくなっており、ステップアップセミナーでは、県内の地域によって開催回数に差異(福岡9回、北九州0回、筑豊4回、筑後5回。R5.12月末時点)があり、地域格差が生まれていた。

そこで、トータルライフプランセミナーでは、令和5年度に作成した全てのテーマを網羅したリーフレットを活用し、大学等へのセミナー開催案内時やセミナー実施前に学生に対し配布することで、将来のライフデザインを描きかけとする。ステップアップセミナーでは、広くセミナーを開催するため、複数市町村と連携した出会いイベントと併せてセミナーを開催する。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標
※全事業共通

KPI項目

単位

目標値(時点)

現状値(時点)

合計特殊出生率の上昇

%

1.26以上 (R11年度)

1.26 (R5年度)

参考指標
※全事業共通

項目

単位

直近の実績値(時点)

合計特殊出生率

1.26 (R5)

婚姻件数

件

20,549 (R5)

婚姻率

4.1 (R5)

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標

KPI項目

単位

目標値(時点)

現状値(時点)

番号

項目

(アウトプット)

①

セミナー参加人数

人

300 (R7年度)

421 (12月時点)

②

セミナー参加人数

人

600 (R7年度)

224 (12月時点)

③

④

⑤

(アウトカム)

①

交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)

%

――

――

②

希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)

%

――

――

③

結婚・妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)

%

――

――

④

自らの人生設計(ライフプラン)について、考えるきっかけとなった参加者の割合

%

85 (R7年度)

72.8 (12月時点)

⑤

婚活に対し、自信がついた参加者の割合

%

75 (R7年度)

97.8 (12月時点)

⑥

⑦

⑧

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	福岡県	
2. 個票番号・個別事業名	④	未来の家庭を築く若者の育成・支援事業

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1			
2			
3			
4			
5			
計			0

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1	委託料				
2		① トータルライフプランセミナーの開催			
3		講師謝金 (30,000円×15回)	450,000	450,000	
4		講師旅費 (3,240円×15回)	48,600	48,600	
5		コーディネータ費 ※個別事業の内容2に記載の業務を行う	2,307,719	2,307,719	
6		コーディネータ費旅費 (3,240円×15回)	48,600	48,600	
7					
8		消費税	285,491	285,491	
9		② ステップアップセミナーの開催			
10		講師謝金 (30,000円×35回)	1,050,000	1,050,000	
11		講師旅費 (3,240円×35回)	113,400	113,400	
12		コーディネータ費 ※個別事業の内容2に記載の業務を行う	2,259,279	2,259,279	
13		コーディネータ費旅費 (3,240円×35回)	113,400	113,400	
14		広報経費	250,000	250,000	
15		消費税	378,607	378,607	
計			7,305,096	7,305,096	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	0	0	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
総事業費	0	0	0	0	0	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					0
2					
3					

※1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。